

平成 27 年 11 月 10 日
沖縄電力株式会社

沖縄本島系統における風力発電設備の接続可能量（30 日等出力制御枠^{※1}）について

昨年度より、再生可能エネルギーの接続可能量および指定電気事業者制度下における出力制御見通しについて、経済産業省 総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 新エネルギー小委員会 系統ワーキンググループ（以下、系統 WG）において、一定の前提条件を踏まえ定期的に算定を行うこととされております。

当社は、本日開催(平成 27 年 11 月 10 日)されました系統WGにおきまして、その算定結果を報告いたしました。

その結果、沖縄本島系統における風力発電設備の接続可能量（30 日等出力制御枠）が 18.3 万 kW と確定したことをお知らせいたします。

当社といたしましては、電力の安定供給を前提として、今後も再生可能エネルギーの円滑な接続に向けて対応を進めてまいります。

※1 30 日等出力制御枠：

F I T 制度において、電力会社が 30 日、360 時間（太陽光）、720 時間（風力）の出力制御の上限を超えて出力制御を行わなければ、追加的に受け入れ不可能となる時の接続量。

（参考資料）

本日の系統 WG への報告資料は以下の URL をご覧ください。（経済産業省HP）

http://www.meti.go.jp/committee/sougouenergy/shoene_shinene/shin_ene/keitou_wg/pdf/007_09_00.pdf

以上